

公安委員会定例会議開催状況

- 1 開催日時 令和7年6月18日（水）午前9時48分から午前11時48分まで
- 2 開催場所 公安委員会室
- 3 出席者
 - (1) 公安委員会
竹内委員長 久保田委員 入内島委員
 - (2) 警察本部
本部長 警務部長 生活安全部長 地域部長 刑事部長 交通部長 警備部長
情報通信部長 首席監察官 サイバーセンター長 警察学校長
監察官 許可等事務管理室長 刑事企画課長 運転管理課聴聞官
公安委員会室長
- 4 議事の概要
 - (1) 報告事項
 - ア 群馬県警察男女共同参画推進計画（みやまプランⅡ）推進状況について（令和6年度）

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「警察は事件等で休暇を取得しづらい環境にあると思うが、気持ちの面でも安心して休暇を取得できる環境を構築できるように配慮願いたい。」と意見があった。

また、委員から「民間企業等と比較しても、休暇の日数は取得できている。目標まであと少しなので、職場ごとに工夫して目標が達成できるようにしてほしい。」と意見があった。

さらに、委員から「警察官の採用応募者が減少している中、民間や他の機関と比較しても、多く休暇が取得できていることをアピールしてほしい。」と意見があった。
 - イ 令和7年度群馬県警察通信指令・無線通話技能競技会の実施について
警察本部から、上記の件について報告があった。
 - 委員から「迅速な現場での対応のためには、通信技能の向上が欠かせないので、技能の向上に努めていただきたい。」と意見があった。
 - また、委員から「必要な事項を聞き出せるか、聞き取りの能力はどうか、というような基準で審査を行うのか。」と質問があり、警察本部から「そのとおりである。それに加えて、いかに迅速的確に必要な情報を共有できるかという点も審査のポイントとなる。」と回答があった。
 - ウ 捜査特別報奨金対象事件の再広告等について

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「特別報奨金とはどのようなお金なのか。」と質問があり、警察本部から「特別報奨金とは、警察庁の捜査特別報奨金制度に基づき、被疑者検挙に結びつく有力な情報提供に対して支払われる報奨金である。」と回答があった。

また、委員から「発生からの経過年数を考慮して、重要参考人や被害者の容姿の情報提供についても検討願いたい。」と意見があった。

エ 高崎市九蔵町地内における殺人未遂事件被疑者の検挙について

警察本部から、上記の件について報告があった。

オ 火山噴火想定に基づく災害警備訓練の実施について

警察本部から、上記の件について報告があった。

委員から「浅間山は歴史的に天明の大噴火があったことから、大規模な噴火も予測される。隣接県、地方自治体、関係機関等との連携を必要とすることも、今後は想定して行ってほしい。」と意見があった。

カ 令和7年度群馬県インターネット防犯連絡協議会総会の開催について

警察本部から、上記の件について報告があった。

キ 職員による非違事案の処分について

警察本部から、上記の件について報告があった。

(2) 決裁事項

ア 警察職員の職務執行に対する苦情の処理について（2件）

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

イ 風営適正化法の審査基準及び処分基準の改定について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

ウ 運転者等に対する講習等の実施に関する規程の一括改正について

警察本部から、上記の件について説明があり、決裁した。

エ 行政処分の意見聴取結果について

警察本部から、当日実施した運転免許行政処分対象事案18件の意見聴取結果及び5件の聴聞結果について説明があり、決裁した。